

new products

ステレオ「ボストン IC-2」 SP-770P

当社の誇る世界最小の高性能「ICカートリッジ」を採用し、MFR(多重音質創造装置)を組み込んだ「ボストン IC-2」を発売した。新形の高級ベルトドライブプレーヤと組み合わせ、すぐれた音楽を再生し、また創造する進歩派のステレオセットである。従来の bass, treble の音質調節と bass, treble, それぞれ二点のカットオフロールオーバー可変装置とが組み合わされた「MFR」で音の自由な創造を楽しむことができる。またこれに対するスピーカーシステムは PB 方式 3ウェイ 6スピーカーで構成し、超広帯域を美しく再生する。

キャビネットおよび外観は黒を基調とするデザインで、プレーヤ天板開きの高級キャビネットである。なおアンプキャビネットにテーブデッキ KT-84 が組み込める。

仕様

<アンププレーヤ部>

形式 オートプレーヤ (ベルトドライブ)

受信周波数 AM 530~1,600 kHz
FM 76~90 MHz

使用半導体 トランジスタ 29 (FET 5)
ダイオード 22

最大出力 ミュージックパワー 40W

外部端子 ヘッドホン端子
録音端子 (DIN 規格)
AUX 端子, AC ソケット

スピード 2スピード

ターンテーブル 30cm アルミダイキャスト
カートリッジ IC カートリッジ (C-300F)

針 圧 2g



Stereophonograph "Boston IC-2",
SP-770P

電源 AC 100V, 50/60Hz

<スピーカー>

方式 3ウェイ 6スピーカー PB 方式
スピーカー 20cm (フリーエッジ) × 2
8cm × 2, 5cm × 2

総合外形寸法 幅 1,500 × 奥行 343 × 高さ 620
(mm)

総重量 43kg

現金定価 94,800円

(音響事業部)

ステレオ「ボストン M-1」 SP-600P

ボストン IC-1 (SP-790P), ボストン IC-2 (SP-770P) と合わせて意匠イメージを統一した、MFR 組込の普及機種として、ボストン M-1 (SP-600P) を発売した。

ローボイタイプの大型キャビネットを採用して、価格に対する商品イメージを増し、またスピーカーには 20cm ウーハ, 8cm, 5cm のスクーカ, ツイタの 3ウェイスピーカーを PB 方式の大型ボックスに入れ、普及機種としては格段に迫力のある音を作りだしている。さらに、IC-1, IC-2 と同じく、トーンコントロールのわくを一段と広げプログラムソース、環境条件、個人の好みに応じて幅広く音質変化を創造することができる MFR を採用して効果的な音を楽しめる機種である。

仕様

<アンププレーヤ部>

形式 オートプレーヤ (リムドライブ)

受信周波数 AM 530~1,600 kHz
FM 76~90 MHz

使用半導体 トランジスタ 29 (FET 5)
ダイオード 22

最大出力 ミュージックパワー 40W

外部端子 ヘッドホン端子
録音端子 (DIN 規格)
AUX 端子, AC ソケット

スピード 2スピード

ターンテーブル 29cm アルミダイキャスト
カートリッジ セラミック (C-03C)

針 圧 4g



Stereophonograph "Boston M-1"
SP-600P

電源 AC 100V, 50/60Hz

<スピーカー>

方式 3ウェイ 6スピーカー PB 方式
スピーカー 20cm (フリーエッジ) × 2
8cm × 2, 5cm × 2

外形寸法 幅 1,520 × 奥行 345 × 高さ 620
(mm)

総重量 41kg

現金定価 79,800円

(音響事業部)

東芝レビュー - 24巻12号

昭和44年11月20日印刷 昭和44年12月1日発行

売価1冊 金150円 (毎月1日発行)

(無断転載を禁じます)

本誌購読ご希望の方はご近所の書店または直接発売元へご注文ください。

購読料金6か月900円 1か年1,800円 (送料実費)

編集兼発行人 古実 比 豊 崎 部
東京 東京都中央区新富町2の19番地
大東印刷工業株式会社
川崎 川崎市堀川町72番地
東京 芝浦電気株式会社
東芝レビュー発行所
編集室 川崎市小向東芝町1番地
東芝総合研究所内 Tel. 044-51-2111 (大代) 〒210
東京都千代田区神田錦町3の1
株式会社 オーム社書店